

令和5年度 面的評価実施結果(全体)

○環境基準の達成状況

本年度評価対象路線の面的評価結果は、次の表に示す。本年度評価対象路線の沿道に立地する評価対象住居戸数は全体で250戸であった。また、環境基準達成率(昼間・夜間とも環境基準値以下であった住居等の割合)は全評価区間を通じて100.0%であり、全ての住居等で概ね良好な住環境が維持されている。

(全体集計)

路線名	評価区間番号	評価対象住居戸数	面的評価結果							
			戸数				%			
			昼夜とも環境基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過	昼夜とも環境基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過
一般国道256号 関本巢線 伊自良高富線	2021-41420-1	18	16	0	2	0	88.9	0.0	11.1	0.0
	2021-41420-2	62	60	0	2	0	96.8	0.0	3.2	0.0
	2021-41420-3	70	69	0	1	0	98.6	0.0	1.4	0.0
	2021-41420-4	25	24	0	1	0	96.0	0.0	4.0	0.0
	2021-41420-5	53	49	0	4	0	92.5	0.0	7.5	0.0
	2021-41420-6	22	22	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0
全体		250	240	0	10	0	96.0	0.0	4.0	0.0

※評価対象住居戸数とは評価対象路線の道路端より50mの範囲にある、一般住居、集合住居、店舗併設住居、学校、病院の合計戸数を示す。

※近接空間とは評価対象路線の車線数により定められた範囲であり、2車線以下の道路では道路端より15mの範囲、2車線を越える道路では道路端より20mの範囲を示す。また、環境基準の内「道路交通を担う道路に近接する空間の基準値」が適応される。

※非近接空間とは評価対象路線の沿道により15m～50m(2車線以下の道路の場合)または20m～50m(2車線を越える道路の場合)の範囲を示す。また、環境基準の内「道路に面する地域の基準値」が適応される。